

（背景）

- 医療クラスター形成に向けた今後の方向性について、大所高所から意見交換をする場としての「医療クラスター形成会議（国循主催）」を2018年度末で終了し、本協議会にて一部機能を承継※
 - H29.3に取りまとめた「国立健康・栄養研究所の大阪府への移転に関する方針」において、継続的に連携方策を検討するため、厚生労働省・研究所・地元自治体等が参画する「会議体」を設置する必要
⇒本協議会において、従来からの「対象区域の有機的連携方策に関する協議・調整」に加え、健栄研も含めた、健都内外の連携方策を検討することとする
- ※医療クラスター形成会議の終了は、同会議に諮った上で決定

（名称）

「健都クラスター推進協議会」に改称

（目的）

北大阪健康医療都市（健都）における国立循環器病研究センター及び国立健康・栄養研究所を中心とした、健康・医療のクラスター形成を推進
※平成29年3月に取りまとめた「国立健康・栄養研究所の大阪府への移転に関する方針」に記載の、継続的な連携方策の検討について、本協議会において今後協議を行う

（構成）

国立循環器病研究センター・医薬基盤・健康・栄養研究所・吹田市・摂津市・大阪府（事務局）・厚生労働省の実務者レベルで構成（厚生労働省は必要に応じて参加）

（取組内容）

- ① 健都内外との有機的連携方策に関する協議・調整 ……健栄研との連携方策の検討を含む
- ② クラスターの広報活動
- ③ クラスターへの企業等に対する立地インセンティブに関する協議・調整及び誘致活動
- ④ クラスター形成の維持等に関する課題等の協議及び課題解決に向けた対応への協力
- ⑤ クラスター形成に関する進捗状況把握・現状評価 ……クラスター形成会議からの承継
- ⑥ その他関係者の連絡、調整

（組織）

個別の連携方策等について協議するため、必要に応じて部会を設置

2014年度

2015年度

2016年度

2017年度

2018年度

2019年度

医療クラスター形成会議（国循設置） （役割）

①医療クラスターの形成に向けた今後の方向性について、大所高所から意見交換

②大学・研究施設や製薬メーカー・医療機器メーカー等の誘致の促進や広報（その進捗報告）

①は提示・確認済み
②は道半ば（要継続だが、大所高所から意見聴取する段階は終了）

実務者で
検討継続

※医療クラスター形成会議の
終了は、同会議に諮った上で決定

街区機能 調整会議 （吹田市設置）

四者協定に基づき、
4街区、正雀下水
処理場（健都イノ
パ）、7街区の利
活用の協議調整
（2013～）

国立循環器病研究センターを核とした 医療クラスター推進協議会（大阪府設置）

（役割）

- ①対象区域の有機的連携方策に関する協議・調整
- ②医療クラスターの広報活動
- ③医療クラスターへの企業等に対する立地インセン
ティブに関する協議・調整及び誘致活動

④構成団体間の連絡調整

健都クラスター推進協議会 （仮称）

（役割）

①健都内外の連携

②（継続）

③（継続）

新) クラスター維持の課題等の協議

新) クラスター形成に係る現状評価等

④（継続）

健栄研との連携方策の検討を含む

厚労省・
健栄研の参画

※必要に応じ部会設置

エリア
マネジメント
組織
検討会議

北大阪健康医療都市連絡調整会議 （吹田市設置）

（役割）

- ①健都の認知度向上に向けた取組み
- ②健都の価値やブランド力を高める景観形成
など、地権者の情報共有、意見交換の場

（主な取組み）

- ・健康・医療
- ・PR・地域づくり
- ・環境・景観
- ・防犯・防災 を軸に検討中

（役割）

健都を中心とした健康・医療のまちづくり会議（吹田市設置）

①地域医療（病院・診療所の連携による予防医療・在宅医療等の在り方）

②予防医療の教育・啓発、地域の診療所等との連携、市民・企業の循環器病予防の取組への参画